

太陽の1日の動き

実験番号	教科書	実験日	組	番号	氏名
	p.	月 日			

時刻() 天気()

観察の目的

透明半球をつかって 1 時間ごとの太陽の位置を記録し、太陽の1日の動きを調べる。

観察の結果

観測開始の時刻を A 点とし、透明半球上に 1 時間ごとの太陽の位置を B, C, D 点...と記録していき、各点間の長さをはかる。

測定時刻	各点間の長さ
A 点 () 時 () 分	
B 点 () 時 () 分	A B 間 () cm
C 点 () 時 () 分	B C 間 () cm
D 点 () 時 () 分	C D 間 () cm
E 点 () 時 () 分	D E 間 () cm
F 点 () 時 () 分	E F 間 () cm

各点をなめらかな線で結び、それぞれ透明半球のふちまでのばし、長さを測る。

A 点からへりまでの長さ..... () cm

F 点からへりまでの長さ..... () cm

まとめ

1 時間ごとの各点間の長さをくらべ、太陽の1日の動きについてまとめよう。また、各点を結んだ線と半球のへりの交点は何を示しているか。

.....

考察

一定時間ごとの太陽の動いた距離の測定からどのようなことが分かるか考えよう。また、観測結果から、この日の日の出、日の入りの時刻、南中時刻などを求めてみよう。

.....
